

海外

稻門会の躍動

Overseas TOMONKAI

DISKONDI

会長メッセージ

1 995年に駐在して以来20年間クアラルンプール稲門会の活動に携わり、2005年からは会長として、クアラルンプールに集う早稲田大学同窓生の親睦、絆を深めるお手伝いをしてまいりました。北にタイ、南にシンガポールを隣国としながら、日本ではいまだに印象、なじみの薄いマレーシアですが、この20年間でめまぐるしい発展を遂げ、今では日本でも引退後のセカンドライフを過ごす国、駐在員希望赴任地の人気上位に名を連ねる国となりました。1,000社を超える日系企業が活動するこの国で、100

人を超える早稲田大学同窓生が集い、この自然豊かな南国地を舞台にゴルフをはじめ、年間を通して家族も含めた交流を続けています。緩やかながらも着実に成長を続けるマレーシアをこよなく愛し、その未来を見守りながら日々切磋琢磨する稲門会会員の憩いの場として、これからもクアラルンプール稲門会の活動を盛り上げていき、母校、早稲田大学の名を高めていきたいと思います。

井上 優(1983年社学)

クアラルンプールの魅力

都 会的なビルと昔ながらの街並み、さまざまな民族の文化、食など多民族国家らしい要素が経済発展を続けるマレーシアの首都クアラルンプールにはぎゅっと凝縮されています。世界一高いツインタワーの夜景を眺める高級ホテル群。ライトアップされると一層美しい英國統治時代の建築物。それらの近くの屋台や食堂ではビールやタラレ(マレーシアの甘~い紅茶)を片手に人々がおしゃべりやサッカー観戦で深夜まで盛り上がっています。また、この国にはマレー系、中華系、インド系の人々が独自の宗教、習慣を守りながらマレーシア人として共存しています。おしゃべり好きで親切な人が多く、私が風邪をひくとマレー系の同僚がメガ巡礼者も飲むというビタミン剤をくれたり、インド系の知人はアーユルヴェーダだと言って薬草を渡してくれたりします。また、マレーシアのLCC「エアアジア」のフライト網が充実しており、国内外のビーチリゾートや世界遺産で気分転換が気軽にできることも魅力の一つです。

- 1.多種多様な料理を楽しめる
2.世界一高いペトロナスツインタワー



1



2

ク アラルンプール稲門会は設立30年を超え歴史があり、現在110名が在籍しております。とくに、昨今は2000年代卒の若手や女性の会員が大幅に増え、老若男女、国籍、業種を問わず、アクティブに活動しています。活動内容



1.早慶合同年会での校歌大合唱とエール交換
2.早慶合同ゴルフコンペ出場メンバー

としては、年に1回の総会、隔月の定期ゴルフ、飲み会を開催し、世代を超えて会員内での親睦を深め、対外的にも年2回の早慶対抗ゴルフ大会、早慶合同忘年会、インカレゴルフ大会で他大学との親交を深めています。永遠のライバル慶應さんとの対抗ゴルフは、えんじのそろいのユニホームを着て挑む、最も愛校心を感じる熱い戦いですが、勝負が終わればノーサイド、お互いの健闘をたたえて乾杯！です(最近の戦績は5連勝のあと3連敗です)。また、合同忘年会では家族と一緒に楽しく盛り上がり、最後は校歌の大合唱で締めます。同じ早稲田を卒業し、マレーシアに滞在している縁を大切にしたアットホームな会ですので、マレーシアにいらした際はぜひお声掛けください。いつでも大歓迎です。

守分 売(1993年教育)

クアラルンプール稲門会の人びと

ク アラルンプールに駐在してはや2年、年中常夏の気候でゴルフざんまい、会議室に必ず置いてある菓子、スナック類は魅力です。マレーシアの方々は温和で人懐っこい方々が多く、非常に親日的で、物価も比較的安いため日本人の駐在地としては最高。国中でビルやデパート、インフラ設備の建設ラッシュ。2015年にはクアラルンプールシングガポール間をつなぐ新幹線の入札も予定され、ビジネスも活況を見せています。

細見口ベルト竜介(1993年政経)

2013年4月からクアラルンプールに駐在しています。クアラルンプール稲門会には知人の紹介で入会しました。業種や年齢の垣根を越えて多くの卒業生が日々の仕事を離れて、飲み会やゴルフなどの各種イベントを通じてコミュニケーションをとっています。海外では同窓であるだけでも一層親近感を抱きます。今後も積極的に参加し、知見を広げていきたいと思っています。

小塩宣弘(2001年商学)

総会、早慶合同忘年会を担当しています。来

馬して3年半がたちますが、稲門会の活動が生活の一部になっています。マレーシアの狭い日本人社会にありながら思わぬところで人と人とのつながり、早稲田のエネルギーには驚かされることばかりです。早慶ゴルフ、インカレゴルフ、早慶合同忘年会などイベントも多く、イベントごとに気持ちよく校歌を歌っています。打倒三田会を掲げ、諸先輩方のご指導を受けながらゴルフ修業の日々です！

藤田 統(2008年理工、2010年工研修)

1年前、台湾からマレーシアに来まして、先輩からの紹介で入会させていただきました。定期的な集まり、飲み会によって多彩で充実した生活を送っています。マレーシアは多民族な国で、食事の選択肢もたくさんあります。クアラルンプールの日本食、中華料理、マレー料理、イタリアンなどのレストランに会員が集まり、飲み会の締めに校歌を歌うと、なぜか学生時代より熱い気持ちを感じます。先輩たちと楽しい時間を過ごすこと、海外の家族のような存在である稲門会、早稲田の絆で結ばれていることに大変感謝しています。

Joey Yu(余思惠)(2008年国情研)

世界に広がる早稲田大学の拠点

海外9カ所に11の拠点を持つ早稲田大学。

校友の皆さんも利用できる各施設を、連載で紹介します。

Vol. 3

Taipei Office



information

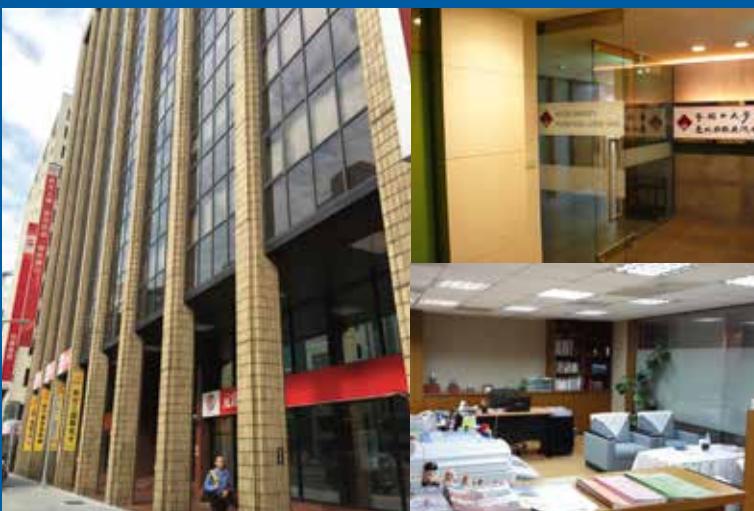


台北 オフィス
台北市南京東路二段123號
新光人壽大樓 5F 104
E-mail: taipei-office@list.waseda.jp

台北オフィスは、MRT松江南京駅近くに2008年に開設されました。

他の海外拠点同様にさまざまな機能があり、教育的活動としては台湾へ留学している本学学生の支援を行うとともに、台湾を訪れる本学学部や大学院のゼミ研修旅行の訪問先アレンジや、交流会の開催をサポートしています。また、ビデオ会議システムを利用した遠隔入試の実施や、台湾各地で開催される留学フェアへの参加、現地高校・大学を訪問して本学の情報提供を行ったり、学生本人および父母からの個別の進学相談を受け付ける等、本学への留学生獲得活動も行っています。

台湾校友会(台湾人中心)・台北稻門会・高雄稻門会(日本人中心)と連携した活動も行っており、OBと本学留学生との接点となっている他、台湾から本学へ寄付をいただく際の窓口となっています。台湾の学生・父母・校友の皆様からは、台湾からの受入留学生および台湾への派遣留学生に対する奨学金や、中野国際学生寮(WISH)向けに多額の寄付をいただきしており、本学が国際化を進める上で大きな支えとなっています。



本学の資料が揃っています。

オフィスの活動詳細については、ウェブサイト<http://waseda.com.tw/jp/>に掲載されています。日本語が話せる職員が常駐しておりますので、ご質問等がございましたら左記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。